

1年生 車椅子、アイマスク体験（3月17日）

3月17日（金）の午後、1年生では10月のインスタントシニア体験に続き、身体の不自由な方の気持ちを理解するために、車椅子とアイマスクの体験をしました。今回はピアセンターかしわらより2名の講師の方に来ていただき、ご指導を受けました。最初は全員で体育館に入り、講師の方より車椅子の扱い方や、障がいのある方への声のかけ方などをご説明いただき、その後は3カ所に分かれて体験活動に入りました。車椅子については、マットなどで段差を作られた段差や狭い道を、乗っておられる方が不安にならないような支援の仕方について、車椅子に乗る役と押す役に分かれて交代で体験しました。アイマスクについては、まず教室で、アイマスクをした状態で日常生活で使うもの（ジュースとお酒の缶、ジュースと牛乳の紙パック、シャンプーとコンディショナーのボトル）の違いを見分ける体験をした後に、廊下に出て、アイマスクをした状態で廊下や階段を歩く人とそれを支援する人に分かれて交代で体験しました。どちらの体験も想像していた以上に難しいようで、生徒たちは苦戦している様子が見えましたが、真面目に取り組んでいました。今回の経験をとおして、不自由で困っている方たちの気持ちに寄り添い、さりげなく手助けができるような人になってほしいと思います。お忙しい中ご指導いただいた講師の方々に感謝いたします。

